岡崎女子大学・岡崎女子短期大学新型コロナウイルス感染症のための行動指針（2022.3.28 レベル3⁺→3）

レベル	判断基準	基本的な感染予防対策	授業・教育			研究	学生の入構 学外者の入構	課外活動	事務	施設貸与	各種会議	図書館・食堂
			学内	実習	学外							
レベル０ ブルー	平常時・危機がない状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り
レベル１ グリーン	感染への注意が必要な状態		感染防止対策※１を講じた対面授業	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り
レベル２ イエロー	行事、イベント等の開催制限や飲食を伴う会合や移動等の自粛が求められている状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等。宿泊、飲食を伴う活動等は自粛	感染防止対策※１を講じた対面授業とし、学長の決定により遠隔授業を併用できる場合がある。	感染防止対策を講じて実施	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り 業務に必要がある場合のみ、感染防止対策のうえ、受付で検温して入構を許可	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、社会的要請により判断	感染防止対策のうえ、対面会議。文書会議、オンライン会議の活用	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り
レベル３ オレンジ	まん延防止等重点地域指定の有無にかかわらず緊急事態宣言対象地域ではないが、警戒が必要な状態。学生・教職員に感染者の発生があっても単発に留まる状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等。宿泊、飲食を伴う活動等は自粛	感染防止対策※１を講じた対面授業とし、学長の決定により遠隔授業を併用できる場合がある。	実習園の受け入れの意向により、実施または延期。代替授業も有り得る。	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り 業務に必要がある場合のみ、感染防止対策のうえ、受付で検温して入構を許可	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、社会的要請により判断	感染防止対策のうえ、対面会議。文書会議、オンライン会議の活用	図書館は感染防止対策のうえ、可能な限り通常通り。食堂は業者との調整による。
レベル３⁺ （3プラス） ブラウン	まん延防止等重点地域の指定または緊急事態宣言が発令されており、警戒が必要な状態。学生・教職員の感染者が多数ある状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等。宿泊、飲食を伴う活動等は自粛	感染防止対策※１を講じた対面授業とし、学長の決定により遠隔授業を併用できる場合がある。感染または濃厚接触による欠席者が多数となった場合はクラス閉鎖、それに伴う措置など的確な対応を行う。	実習園の受け入れの意向により、実施または延期。代替授業も有り得る。	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	対面授業期間は感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り。遠隔授業期間は、学修、就職、相談、手続等許可を得て入構が可 業務に必要がある場合のみ、感染防止対策のうえ、受付で検温して入構を許可	感染防止対策が徹底されている場合は可。県外は引率者が必要。なお、活動先の状況により禁止する場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、社会的要請により判断	感染防止対策のうえ、対面会議。文書会議、オンライン会議の活用	図書館は感染防止対策のうえ、可能な限り通常通り。食堂は業者との調整。校内放送により昼食時の注意を徹底
レベル４ レッド	まん延防止等重点地域の指定または緊急事態宣言が発令されており、急激に感染が拡大し、強い警戒が必要な状態。学生・教職員の感染者が多数ある状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等。宿泊、飲食を伴う活動等は自粛	感染防止対策※１を講じた対面授業と、学長の決定により遠隔授業を併用することができる。感染または濃厚接触による欠席者が多数となった場合はクラス閉鎖、休校、それに伴う措置など的確な対応を行う。	延期、または代替授業を実施。実習園との調整により、実施することもある。	原則として禁止。ただし、活動内容により許可される場合がある。	感染対策のうえ、ほぼ通常通り	遠隔授業期間は学修、就職、相談、手続等許可を得て入構が可。対面授業の際は感染防止対策徹底のうえ、入構が可 業務に必要がある場合のみ、感染防止対策のうえ、受付で検温して入構を許可	原則として禁止。ただし、活動内容により許可される場合がある。	感染防止対策のうえ、ほぼ通常通り	感染防止対策のうえ、社会的要請により判断	大学運営に必要な場合、感染防止対策のうえ、対面会議。文書会議、オンライン会議の活用	図書館は感染防止対策のうえ、可能な限り通常通り。食堂は業者との調整のうえ、原則として休業。校内放送により昼食時の注意を徹底
レベル５ パープル	緊急事態宣言が発出されるなど重大な緊急事態。緊急に学生・教職員の安全確保が必要な状態	マスク着用、手指の消毒、距離の確保、換気の徹底、検温、行動記録等。宿泊、飲食を伴う活動等は自粛	遠隔授業を基本とし、学長の決定により感染防止対策※１のうえ、対面授業を実施できる場合がある。	延期、または代替授業を実施。実習園との調整により実施することもある。	原則禁止	状況に応じて在宅勤務も可	必要に応じて、許可を得て入構可	禁止	状況に応じて在宅勤務も可	原則禁止	大学運営に不可欠な場合、感染防止対策のうえ、対面会議。文書会議、オンライン会議の活用	図書館窓口業務の制限ができる。食堂は休業

［変更経緯］①2020.9.23策定　②10.15更新　③11.18 更新　④11.23レベル2→3 ⑤2021.1.14更新及びレベル3→3⁺ ⑥ 2021.3.2 更新及びレベル3⁺ → 3　⑦4.14更新　⑧5.11レベル3→3⁺　⑨6.21レベル3⁺→3　⑩7.12レベル3→2 ⑪8.20レベル2→3
⑫8.27レベル3→3⁺ ⑬10.1レベル3⁺→3　⑭10.7更新　⑮10.18レベル3→2　⑯2022.1.17レベル2→3　⑰1.21更新及びレベル３→3⁺　⑱2.14更新及びレベル3⁺→4　⑲3.1レベル4→3⁺ ⑳3.28レベル3⁺→3

※１　教室内の感染防止対策とは、「基本的な感染防止対策」を実施したうえで、教室の窓及びドアの常時開放（窓は10㎝程度）と、30分に1回程度2分間窓を全開して空気を入れ替えることを行う。